

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（2018年3月20日設定）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主にインドの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みませぬ。）を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（9月30日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

## 運用報告書（全体版）

# イーストスプリング・ インド株式オープン （資産成長型）

第3期（決算日 2020年9月30日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド株式オープン（資産成長型）」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

## 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 ( 分 配 落 )	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	投資信託証券 組 入 比 率	純 資 産 額 総 額
(設 定 日) 2018年3月20日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 12
1 期 (2018年10月1日)	10,436	0	4.4	66.2	40
2 期 (2019年9月30日)	9,679	0	△7.3	98.1	40
3 期 (2020年9月30日)	9,400	0	△2.9	94.7	30

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投資信託証券 組 入 比 率
(期 首) 2019年9月30日	円 9,679	% —	% 98.1
10月末	10,028	3.6	98.0
11月末	10,235	5.7	95.1
12月末	10,254	5.9	95.0
2020年1月末	10,206	5.4	95.0
2月末	9,783	1.1	92.6
3月末	6,829	△29.4	94.1
4月末	7,770	△19.7	94.7
5月末	7,900	△18.4	94.7
6月末	8,422	△13.0	94.9
7月末	8,909	△ 8.0	95.1
8月末	9,692	0.1	95.3
(期 末) 2020年9月30日	9,400	△ 2.9	94.7

(注) 騰落率は期首比です。

## 運用経過

### 基準価額等の推移について

(2019年10月1日～2020年9月30日)



第3期首	9,679円
第3期末	9,400円 (既払分配金0円)
騰落率	-2.9% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

### 基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により投資家心理が悪化した局面で通貨ルピーが売られ、為替が円高インドルピー安となったこと。

### インド株式市場

インド株式市場は、期初から米中貿易協議の進展期待などを背景に堅調に推移し、2020年1月中旬にはNifty50指数などの主要株価指数は過去最高値を更新しました。しかし、2月下旬以降は新型コロナウイルスによる経済への影響が懸念されて株価は大幅に下落しました。3月末に米国の大型景気対策をきっかけに投資家心理が改善して世界的に株式が買い戻されると、インド株式市場も持ち直しました。5月にはインド国内の感染者数増加などが重石となり再び株価は調整しました。その後は段階的なロックダウン（都市封鎖）解除による経済活動平常化への期待などを背景に株式市場は概ね堅調となりましたが、通期では下落しました。

### 為替市場

インドルピーは、2020年2月まで小動きでしたが、3月に新型コロナウイルスの感染拡大を受けて投資家心理が悪化し、対米ドルで急落しました。3月末に一時反発した後4月前半に再び売られ、過去最安値をつけました。その後は投資家心理の持ち直しに連れて緩やかに上昇しました。8月下旬には外国人投資家からのインド株式市場への資金流入などを背景にさらに上昇したものの、通期ではルピー安米ドル高となりました。

一方、円は対米ドルで2月下旬から3月にかけて変動幅が大きくなりましたが、通期では円高米ドル安となりました。これを受けて円に対して通期でルピー安となりました。

### 国内債券市場

日本国債利回りは米国の国債利回り上昇に連れて2020年1月中旬にかけて上昇（価格は下落）しましたが、その後は新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な景気減速懸念や、好調な国債入札などを背景に低下しました。3月中旬に金融市場の混乱から、換金売りが膨らんで利回りは急上昇しましたが、下旬には落ち着きを取り戻し、期末まで概ねレンジ内での推移となり、通期では利回り上昇となりました。

## ポートフォリオについて

### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・エクイティ・オープン」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

### インディア・エクイティ・オープン

インド株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の

組入れを減らしました。個別銘柄では、3月に新型コロナウイルス感染拡大による景気への影響が懸念される中で売りが膨らんだICICI銀行や、ロックダウン等により労働者不足の問題に直面した建設・重機メーカーのラーセン&トッブロの保有などがマイナス要因となりました。

### イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）

項目	第3期	
	2019年10月1日 ～2020年9月30日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	87

(注1)「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)－印は該当がないことを示しています。

## 今後の運用方針について

### 当ファンド

主要な投資対象の一つであるインドア・エクイティ・オープン組入比率を高位に保つことを基本とします。

### インドア・エクイティ・オープン

インド経済については新型コロナウイルスの影響により困難な状況下にあります。強気の長期見通しを維持しています。2020年3月以降、財政・金融政策による景気支援が相次いで打ち出されており、追加支援の余地は幾分残されていると見られます。インド株式市場は3月に急落した後、下落の大部分を既に回復しており、市場全体としての割安度は

低下しています。一方で、短期間での株式市場の回復には限られた一部の銘柄の寄与が大きく、まだ割安な銘柄が十分残されています。引き続きファンダメンタルズが強固で割安な銘柄に着目しながら、選別投資を行っていく方針です。

### イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型I (適格機関投資家向け)

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

# 1万口当たりの費用明細

(2019年10月1日～2020年9月30日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	123円	1.350%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,142円です。
(投信会社)	( 50)	(0.550)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	( 70)	(0.770)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 3)	(0.030)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	13	0.147	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 3)	(0.035)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	( 9)	(0.094)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他1)	( 2)	(0.018)	信託管理事務に係る手数料
合計	136	1.497	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

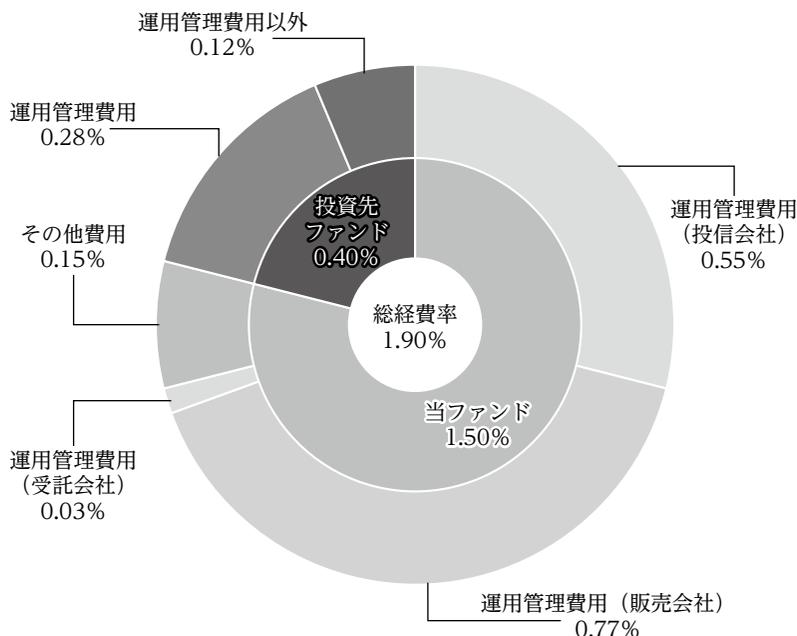
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.90%です。



総経費率 (①+②+③)	1.90%
①当ファンドの費用の比率	1.50%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.28%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.12%

(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 売買及び取引の状況

(2019年10月1日から2020年9月30日まで)

### 投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	米ドル建 モーリシャス籍	イーストスプリング・ インベストメンツ・インディア・ エクイティ・オープン・リミテッド	口	千米ドル	口	千米ドル
			702	22	3,348	122

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 金額の単位未満は切捨てです。

## 利害関係人との取引状況等

(2019年10月1日から2020年9月30日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年10月1日から2020年9月30日まで)

期首残高 (元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 12	百万円 -	百万円 -	百万円 12	当初設定時における取得

(注) 単位未満は切捨てです。

## 組入資産の明細

(2020年9月30日現在)

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
イーストスプリング国内債券ファンド (国債)追加型I (適格機関投資家向け)	口 27,609	口 27,609	千円 29	% 0.1
合 計	27,609	27,609	29	0.1

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 評価額の単位未満は切捨てです。

### (2) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	口 10,293	口 7,647	千米ドル 273	千円 28,904	% 94.6
合 計	10,293	7,647	273	28,904	94.6

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨てです。

## 投資信託財産の構成

(2020年9月30日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 29	% 0.1
投 資 証 券	28,904	94.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,802	5.9
投 資 信 託 財 産 総 額	30,735	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注2) 外貨建純資産(28,904千円)の投資信託財産総額(30,735千円)に対する比率は94.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2020年9月30日における邦貨換算レートは、1米ドル=105.80円です。

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年9月30日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	30,735,048円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,801,020
投資信託受益証券(評価額)	29,828
投 資 証 券(評価額)	28,904,200
(B) 負 債	195,559
未 払 信 託 報 酬	184,628
未 払 利 息	5
そ の 他 未 払 費 用	10,926
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	30,539,489
元 本	32,489,233
次 期 繰 越 損 益 金	△ 1,949,744
(D) 受 益 権 総 口 数	32,489,233口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,400円

(注1) 元本の状況

期首元本額 41,917,837円

期中追加設定元本額 2,156,085円

期中一部解約元本額 11,584,689円

(注2) 1口当たり純資産額は0.9400円です。

(注3) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

## 損益の状況

当期(自2019年10月1日 至2020年9月30日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,457円
支 払 利 息	△ 1,457
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 338,676
売 買 益	481,513
売 買 損	△ 820,189
(C) 信 託 報 酬 等	△ 498,187
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△ 838,320
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 1,892,098
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	780,674
(配 当 等 相 当 額)	( 35,424)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 745,250)
(G) 計 (D+E+F)	△ 1,949,744
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	△ 1,949,744
追 加 信 託 差 損 益 金	780,674
(配 当 等 相 当 額)	( 35,424)
(売 買 損 益 相 当 額)	( 745,250)
分 配 準 備 積 立 金	249,544
繰 越 損 益 金	△ 2,979,962

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程  
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(35,424円)および分配準備積立金(249,544円)より、分配対象収益は284,968円(10,000口当たり87円)ですが、当期に分配した金額はありません。

## 分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

## お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド		
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型		
表示通貨	米ドル		
運用の基本方針	インドの株式を主な投資対象とし、中長期的なトータル・リターンを最大限の獲得を目指した運用を行います。		
主な投資対象	インドの金融商品取引所に上場されている株式		
ベンチマーク	MSCI India Total Return Net Index (MSCIインド指数 (税引き後配当再投資)) ※1		
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド	
	管理会社	Vistra Alternative Investments (Mauritius) Limited	
手数料等	申込手数料	ありません。	
	運用報酬	(純資産額50万米ドル以下の部分)	年率0.35%
		(純資産額50万米ドル超の部分)	年率0.30%
	管理報酬等	年率0.25% (上限)	
上記には、監査費用、組入有価証券の売買時に発生する売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用等が含まれます。			
設立日	2004年9月29日		
決算日	毎年8月31日		

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)		
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募		
表示通貨	日本円		
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。		
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債		
ベンチマーク	ICE BofA 国債インデックス (1-10年債) ※2		
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社	
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ (シンガポール) リミテッド	
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式 (新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。) への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>		
申込手数料	ありません。		
信託報酬	年率0.22% (税抜0.2%)		
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。		
信託設定日	2002年8月26日		
決算日	毎年2月25日 (休業日の場合は翌営業日)		

※1 MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

※2 ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

「イーストスプリング・インド株式オープン（資産成長型）」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2019年8月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

## 純損益及びその他包括利益計算書

2019年8月31日に終了した事業年度

米ドル

### 収益

受取配当金	13,387,568
投資有価証券の売却に係る実現純利益（損失）	13,157,508
投資有価証券の再評価に係る未実現純利益（損失）	(134,087,479)
	<u>(107,542,403)</u>

### 費用

運用報酬	(2,629,841)
保管銀行費用	(504,040)
計算事務費用	(242,571)
管理費用	(162,764)
専門家報酬	(1,117)
監査報酬	(42,714)
税金手数料	(40,230)
取引手数料	(19,440)
銀行手数料	(9,571)
免許登録費用	(5,325)
売買委託手数料	(1,844,817)
未収利息の償却	(60,691)
外国為替取引に係る純利益（損失）	(817,168)
	<u>(6,380,289)</u>

償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額 (113,922,692)

税金 (386,997)

償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の変動額 (114,309,689)

## 投資有価証券明細表

2019年8月31日現在の上場株式

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資 産比率 (%)
株式:				
Aditya Birla Fashion and Retail Limited	4,648,470	11,915,443	12,278,911	1.54%
Axis Bank Limited	3,009,980	23,648,613	27,847,892	3.49%
Bank Of Baroda	13,067,346	31,233,608	16,862,595	2.11%
Cipla Limited	2,402,326	20,261,888	15,816,626	1.98%
CREDITACCESS GRAMEEN LIMITED	1,152,860	6,516,497	8,996,050	1.13%
Crompton Greaves Consumer Electricals Limited	4,065,172	14,323,113	13,057,977	1.64%
Gail (India) Limited	8,919,169	16,439,435	16,133,371	2.02%
Gujarat Pipavav Port Limited	6,779,069	13,109,894	7,397,038	0.93%
Hero MotoCorp Limited	522,712	26,190,190	18,735,614	2.35%
Hindustan Petroleum Corporation Limited	4,435,148	22,494,590	16,078,961	2.01%
Hindustan Zinc Limited	2,802,120	10,143,599	8,460,021	1.06%
Housing Development Finance Corporation Limited	2,300,118	40,303,842	69,442,417	8.70%
ICICI Bank Limited	8,647,284	37,397,297	49,364,953	6.18%
Indian Energy Exchange Limited	3,761,007	8,844,863	7,054,646	0.88%
Infosys Limited	5,729,301	40,078,462	65,062,688	8.15%
ITC Limited	7,868,649	27,240,987	26,936,613	3.37%
Larsen & Toubro Limited	1,850,237	26,385,082	34,247,843	4.29%
LIC Housing Finance Limited	2,146,225	13,365,450	12,723,271	1.59%
Mahanagar Gas Limited	969,983	8,806,140	11,425,503	1.43%
Mahindra & Mahindra Financial services Limited	3,527,342	21,294,341	15,727,356	1.97%
Marico Limited	3,981,048	16,036,204	21,697,579	2.72%
Max Financial Services Limited	1,841,885	9,497,120	10,813,842	1.35%
Mindtree Limited	1,281,540	13,203,205	12,297,738	1.54%
Mphasis Limited	771,154	7,934,069	10,486,437	1.31%
NTPC Limited	11,628,815	22,952,598	19,713,948	2.47%
The Ramco Cements Limited	1,233,522	14,521,691	12,515,954	1.57%
Reliance Industries Limited	4,325,923	46,208,250	75,268,068	9.43%
Shriram Transport Finance Company Limited	847,914	12,438,181	11,416,222	1.43%
State Bank of India	4,883,604	24,686,981	18,637,138	2.33%
Sterling And Wilson Solar Limited	777,423	8,618,586	6,607,033	0.83%
Sun Pharmaceutical Industries Limited	3,895,615	31,710,352	24,451,216	3.06%
Sun TV Network Limited	1,940,727	15,149,191	11,857,976	1.49%

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資産 比率 (%)
Tata Consultancy Services Limited	1,344,193	25,590,906	42,327,171	5.30%
Tata Motors Limited	4,751,437	24,139,736	7,727,195	0.97%
Tata Motors Limited - DVR	7,157,655	19,846,131	5,336,427	0.67%
Tata Steel Limited	2,737,926	19,230,289	13,159,547	1.65%
Tata Steel Limited (Partially paid)	164,612	385,665	78,798	0.01%
Vodafone Idea Ltd	75,000,000	7,799,804	5,591,664	0.70%
		739,942,292	763,634,301	95.64%
その他資産			34,826,814	4.36%
純資産			798,461,115	100.00%

「イーストスプリング・インド株式オープン（資産成長型）」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期 2019/2/26 ～2020/2/25		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	24円	0.220%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,888円です。
（投信会社）	(16)	(0.143)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.014	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.014)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	25	0.234	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## 組入資産の明細

(2020年2月25日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区分	当			期		末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	667,000	706,379	98.1	—	41.4	18.6	38.1	
合計	667,000	706,379	98.1	—	41.4	18.6	38.1	

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示  
 国内（邦貨建）公社債  
 組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	第306回 利付国債（10年）	%	千円	千円	
	第310回 利付国債（10年）	1.4	20,000	20,020	2020/03/20
	第311回 利付国債（10年）	1.0	25,000	25,168	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	0.8	50,000	50,281	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	1.3	25,000	25,395	2021/03/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	20,365	2021/06/20
	第351回 利付国債（10年）	0.1	50,000	51,203	2028/06/20
	第354回 利付国債（10年）	0.1	59,000	60,326	2029/03/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	40,544	2020/09/21
	第48回 利付国債（20年）	2.5	50,000	51,101	2020/12/21
	第53回 利付国債（20年）	2.1	40,000	41,678	2021/12/20
	第60回 利付国庫債券（20年）	1.4	30,000	31,375	2022/12/20
	第63回 利付国債（20年）	1.8	50,000	53,370	2023/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.9	45,000	48,908	2024/03/20
	第75回 利付国債（20年）	2.1	20,000	22,374	2025/03/20
	第80回 利付国債（20年）	2.1	38,000	42,738	2025/06/20
	第87回 利付国債（20年）	2.2	55,000	63,155	2026/03/20
第91回 利付国債（20年）	2.3	50,000	58,372	2026/09/20	
合 計			667,000	706,379	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。